

台風 8 号

7月4日(水)マリアナ諸島で発生した台風8号は、北西に進んだ後、発達しながら西北西に進み、6日(金)には中心気圧920hPa、中心付近の最大風速55m/sの猛烈な台風となりました。9日12時ごろには非常に強い勢力に変わり、10日昼過ぎには暴風域を北東へ広げた後、勢力を維持したまま10日夕方には宮古島付近を通り、10日夜から11日未明にかけて八重山地方の北の海上を西北西に進み、沖縄地方から次第に遠ざかりました。



設備被害状況

| | |
|-------------|--------|
| 電柱破損(折損、倒壊) | 0本 |
| 電線断線[高圧] | 4条・スパン |
| 電線断線[低圧] | 5条・スパン |
| 柱上変圧器破損 | 7台 |

停電状況

| | |
|---------|-------------|
| 最大時停電戸数 | 15,350戸 |
| | (7/11 0:00) |

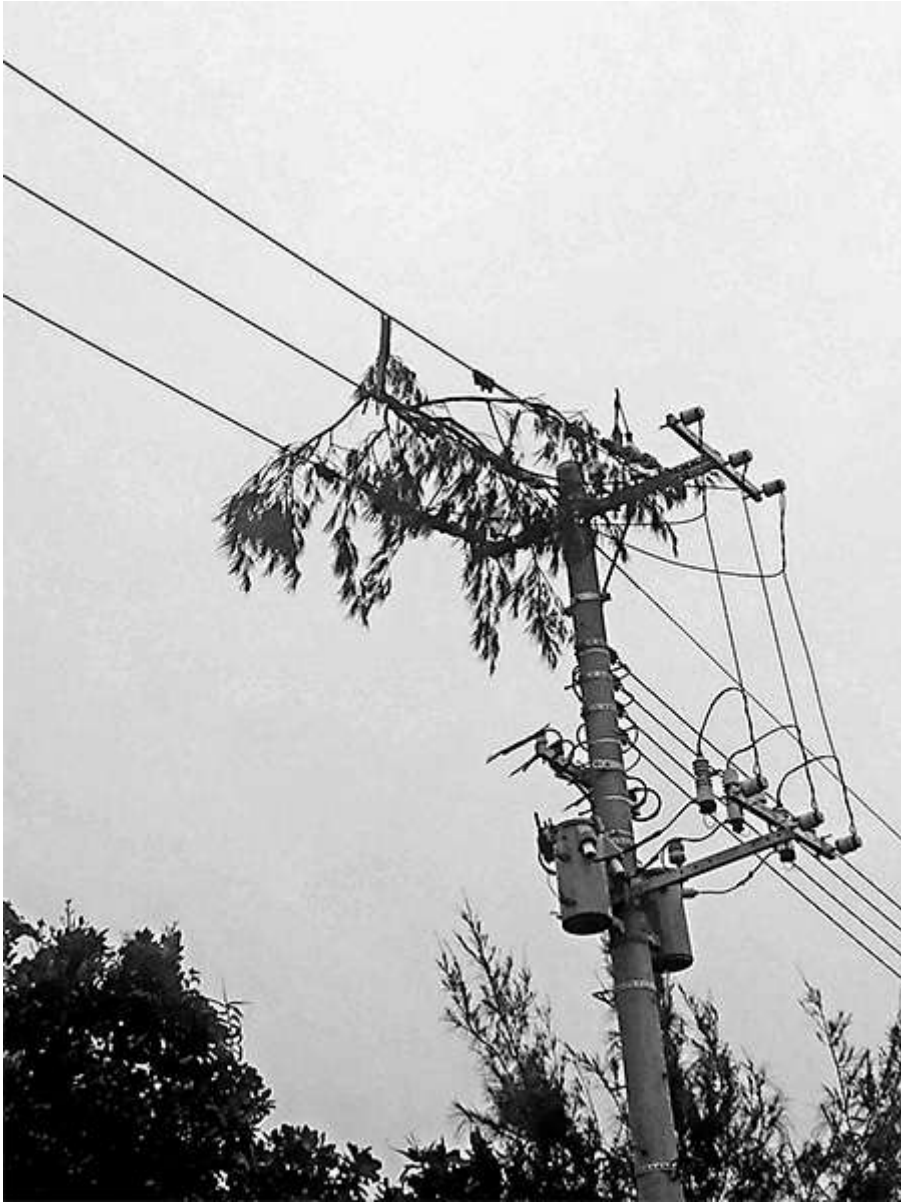
今回の台風では、9日(月)には沖縄本島から宮古・八重山支店へ電工23人および社員11人(うち後方支援要員2人)を事前派遣。11日(水)には宮古支店の被害が大きいため電工20人および社員11人(うち営業受付および料金窓口業務の応援2人)を同支店へ追加派遣し現地電工を含め約120人体制で、八重山支店は現地電工を含め約100人体制で復旧工事を行いました。



復旧作業の様子



高圧線の断線



高圧線に絡まる飛来物